

アドビシステムズ株式会社が 文書プロセス管理の中核となる Web/XML/PDF 対応の 電子フォーム設計・運用製品の最新版を発表

**Adobe Form Designer 5.0 日本語版、Adobe Form Client 5.0 日本語版、
Adobe Form Server 5.0 日本語版を発表**

【2003 年 4 月 22 日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 幹）は、本日、企業および官公庁向けに、Web/XML/PDF に対応した電子フォーム設計ツール「Adobe® Form Designer 5.0 日本語版（アドビ フォーム デザイナ）」、オフライン環境等での高度な電子フォーム実行環境を実現する「Adobe Form Client 5.0 日本語版（アドビ フォーム クライアント）」、およびデスクトップ PC、PDA、携帯電話など各端末に HTML や PDF 等最適な形で電子フォームを配信する「Adobe Form Server 5.0 日本語版（アドビ フォーム サーバ）」の最新版を発表しました。

企業や官公庁などの組織では、組織内外との情報のやりとりを、現状は主に紙に印刷されたさまざまな定型書式（フォーム）を用いて行っています。紙の書式は古くからあるものであり、人々にとって使い慣れた便利なものですが、保管上の問題（スペース、検索の難しさ、等）や、基幹システム等のバックオフィスの電子化が進展するのに伴い、紙からシステムへのデータの再入力（キー入力や OCR）時にミスが発生する危険性があるなど、様々な問題をはらんでいることもまた確かなことです。アドビシステムズ社では、IT 化の流れに沿って、これらの書式上の作業をすべて電子化するソリューションを提供します。

Adobe Form Designer 5.0 日本語版（旧称 Adobe Accelio Capture FormFlow Designer）は、全てのアドビ電子フォーム製品のフォームテンプレートを作成・メンテナンス可能な電子フォーム開発ツールです。GUI ベースでの高精細なレイアウト設計、各種オブジェクトやスクリプトによるロジックの定義、変更、最終プレビューまでの一連の流れをすべてこのパワフルな開発ツール上で実行でき、高い生産性、再利用性を実現しています。また、今バージョンより PDF からのレイアウトコンバート機能を搭載しているほか、生成するフォーム形式としても従来の XML 形式（XFT）に加え、スクリプトを使用した PDF フォーム形式での生成も可能となりました。これにより電子フォームを配備したい利用者の用途や環境に応じて、Web/XML/PDF から最適な形式を選択し、生成することが可能となっています。

Adobe Form Client 5.0 日本語版（旧称 Adobe Accelio Capture FormFlow Enduser Components）は、Adobe Form Designer で生成された XML ベースの電子フォームをクライアント上でパワフルかつインテリジェントに実行するためのソフトウェアです。電子フォームは企業で使用している Web サーバから、クライアント PC に配信されます。利用者は Web ブラウザを用いて電子フォームを表示し、記入およびデータ送信の操作を行います。Adobe Form Client は、入力されたデータの XML データへの書き出しや取り込みを可能にします。Web ブラウザでのフォームの操作には ActiveX コントロールのコンポーネントが必要となりますが、もしクライアント PC 内にない場合はフォームと同時に配信、

インストールします。配信されたフォームはオフラインでも操作可能なため、サーバと常時接続している必要はありません。Adobe Form Client 5.0 では、各セキュリティ製品との連携による電子署名機能のほか、新たに、より多様なデータハンドリングを可能とするファイル添付機能、テーブルコントロール機能を追加しています。

Adobe Form Server 5.0 日本語版（旧称 Adobe Accelio Capture ReachForm）は、Form Designer で生成された XML ベースの電子フォームテンプレート（XFT）を、受信者側のデバイスを自動判別し、それぞれのデバイスに最適な HTML フォームへのレンダリングや PDF フォームをオンザフライで生成し、配信するためのサーバソフトウェアです。利用者は特別なソフトウェアやプラグインを必要としないので、企業や政府機関が、Adobe Form Designer で作成した電子フォームをデスクトップ PC、PDA、携帯電話といったさまざまなデバイスで動作するブラウザへ配信することを可能にします。また、入力されたフォームのデータのエラーチェックや計算処理等を行い、XML 形式で基幹システムに送信します。この際、入力時に使用されたデバイスにかかわらず、XML データは同じ構造で取り込まれます。これにより、より効率的かつ迅速な顧客、市民サービスを提供できます。また、電子署名にも対応しており、SecureStarXML（開発元：大日本印刷株式会社／販売元：株式会社ネットマークス）との連携により、電子政府に対応した XML 署名の付与・検証や、関連する書類の添付・一括送信を実現するほか、エントラス社との連携により、ゼロフットプリント（クライアント PC にコンポーネントのインストールが不要で、痕跡を残さない形式）での電子署名も可能です。

エントラス社 副社長兼チーフマーケティングオフィサー イアン・カリー氏は「エントラス社はアドビと協業し政府、企業向けに電子文書に対するセキュリティソリューションを提供していきます。エントラス社の強固な認証とセキュリティ管理機能をアドビの Web やデスクトップベースの電子ワークフローアプリケーションと連携させることで、組織で求められる個人の責任の明確化、並びに、情報漏洩の防止を電子文書処理に提供します」と述べています。

これらの3製品は、アドビシステムズ社が2002年4月に買収したアクセリオ社のソリューションで、アドビシステムズ社の文書プロセス管理ソリューションの中核となるものです。これまで「Adobe Accelio」のブランドで販売を行ってきましたが、アドビ製品としての統一を図るため、製品のアップグレードにあわせて今回名称変更を行ったものです。

これらの3製品は、アドビシステムズ社のソリューションパートナーを通じて出荷されます。Adobe Form Designer および Adobe Form Client は2003年5月12日（月）より、Adobe Form Server は2003年6月10日（火）より出荷を予定しています。

ソリューションパートナーについての情報は以下の URL をご参照ください。
<http://www.adobe.co.jp/products/server/partner/main.html>

また、これらの3製品は5月20日より開催されますビジネスショウ TOKYO2003 にて出展を予定しております。

Adobe Form Designer 5.0 日本語版の詳細情報は以下の URL をご参照ください。
<http://www.adobe.co.jp/products/server/formdesigner/main.html>

Adobe Form Client 5.0 日本語版の詳細情報は以下の URL をご参照ください。
<http://www.adobe.co.jp/products/server/formclient/main.html>

Adobe Form Server 5.0 日本語版の詳細情報は以下の URL をご参照ください。
<http://www.adobe.co.jp/products/server/formserver/main.html>

必要システム構成

Adobe Form Designer 5.0 日本語版
フォーム設計環境：
Windows® 2000 Professional 日本語版 (SP3)、
Windows XP Professional 日本語版 (SP1)

Adobe Form Client 5.0 日本語版
クライアント環境 (OS)：
Windows 98SE、NT® Workstation 4.0 日本語版 (SP6a)
Windows 2000 Professional 日本語版 (SP2)
Windows XP Professional 日本語版 (SP1)

クライアント環境 (ブラウザ)：
Internet Explore 4.01(SP2)、5.01(SP2)、5.5(SP2)、6.0(SP1)

Adobe Form Server 5.0 日本語版
サーバ環境：
Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版 (SP6a)
Microsoft Windows 2000 Server 日本語版 (SP3)

クライアント環境：
HTML フォーム配信時
Microsoft Internet Explorer 4.x/5.0/5.5/6.0
Netscape Navigator 4.75/6.2/7.0
Pocket Internet Explorer
cHTML,WML をサポートする携帯電話ブラウザ

PDF フォーム配信時
Adobe Acrobat® Reader® 5.1 日本語版

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、1982 年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、法人ユーザおよびクリエイター向けに様々なソフトウェアを提供し、ネットワークパブリッシングを推進してきました。それらの製品は、豊かな視覚効果にあふれ、魅力的で、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。